

関係が変わると場が変わる

- 公民館の仕事をアップデートする -

6/30 火 13:30 - 16:30

佐賀市立富士公民館 多目的ホール

(佐賀市富士町大字古湯2624 フォレスタふじ)



講師

上野 景三さん(西九州大学副学長)



- 対象：生涯学習・社会教育関係者
(市町の生涯学習・社会教育担当職員、公民館等職員、社会教育施設職員、社会教育士等)
- 定員：40名程度【申込締切6/23(火)】
- 参加費：無料 ■ 持ってくるもの：名札

ゲスト講師

為政 久雄さん
(広島市亀山公民館 主事)

(公財)広島市文化財団 亀山公民館主事、社会教育士。学校法人勤務を経て、1998年同財団へ。2005年から公民館勤務。神社や河川敷などの公共空間を活用した「出前カフェ」や、商店街の空き店舗を使った賑わいづくりに公民館サークルを送り出す「動く公民館」など、「ハコモノ」から飛び出す事業を手掛ける。2013年から中学生のESD活動支援のため、公民館と住民グループで「このまちに誇りたいプロジェクト」を発足。この活動で、2018年古田公民館が優良公民館表彰最優秀館(文部科学省表彰)を受賞。

プログラム

1. 佐賀県の社会教育の現在地

佐賀県の社会教育の現状を共有し、アンケートを通して、公民館などが担う本来の役割と現場の実態との間にあるズレをとらえ直し、住民との関わり方や職員としての立ち位置を見つめ直す契機とします。

2. 住民の関わり“しろ”のつくり方

現場で実践を重ねる職員の事例を通して、住民の関わりしろを生み出す関わり方や場づくりの工夫について具体的に学びます。事業の内容だけでなく、人との関係性や関わり方に着目して、思わず足を運びたくなる場がどのように生まれるのかを知ることで、実践に生かす視点を育みます。

こんな人におすすめ

- ・佐賀県の社会教育の現状を知りたい方
- ・施設管理(貸館)業務に日々追われていると感じる方
- ・スキルアップの必要性に疑問を感じる方
- ・公民館活動が「にぎわいづくり」で止まっている感覚がある方
- ・住民との関わり方に悩んでいる方
- ・地域に必要とされる場について考えたい方
- ・子どもたちとの関わり方について知りたい方

【共催】佐賀県公民館連合会・佐賀市教育委員会社会教育課

問合せ
申込先

佐賀県立生涯学習センター(アバンセ) 事業部

TEL:0952-26-0011 FAX:0952-25-5591 メール:syougai@avance.or.jp

申込締切
6/23
(火)

受講申込書

令和8年度 生涯学習関係職員研修

基礎編②(6/30開催)

関係が変わると場が変わる

- 公民館の仕事をアップデートする -

FAX 0952-25-5591 (佐賀県立生涯学習センター)
メール: syougai@avance.or.jp

- ◆ 下記の必要事項をご記入ください。年数については、現職に就いてからの年数をご記入ください。
- ◆ 社会教育職員のネットワークづくりのため、講座当日に所属名、職名、氏名を記入した名簿を配布します。
- ◆ 講座当日は名札をご持参ください。

■ 受講希望者 (氏名には、ふりがなをお願いします)

所属名	職名	氏名 (ふりがな)	年数
			年目
			年目
			年目
			年目
			年目

■ 連絡先 (氏名には、ふりがなをお願いします)

TEL		FAX	
Eメール			
代表者名 (受講者複数の場合)	ふりがな ()		

- ◇天候や感染症の流行等によっては、講座を中止または変更する場合があります。
- ◇この事業は、佐賀県からの委託を受け、公益財団法人佐賀県女性と生涯学習財団が実施します。
- ◇この事業はレインボーくじ(宝くじ)を財源とした、公益財団法人地域社会振興財団の交付金により実施しております。
- ◇お申込みの際収集した個人情報は、講座運営のためのみ使用し、それ以外の目的に使用することはありません。
- ◇本講座の様子を撮影した写真等は、アバンセのホームページ等に掲載させていただく場合がありますので、予めご了承ください。